

下水道事業会計

令和4年度釧路市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度釧路市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 総処理水量	28,585千m ³
(2) 主要な建設改良事業	
ア 管渠布設	1,207m
イ 処理場整備	6か所
ウ ポンプ場整備	2か所

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 下水道事業収益	7,420,718千円
第1項 営業収益	5,281,651千円
第2項 営業外収益	2,139,067千円
支 出	
第1款 下水道事業費用	6,752,617千円
第1項 営業費用	6,049,257千円
第2項 営業外費用	368,769千円
第3項 特別損失	334,591千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,431,799千円は、当年度分資本的収支調整額124,626千円、当年度分損益勘定留保資金1,736,293千円及び減債積立金570,880千円で補填するものとする。）。

収 入	
第1款 資本的収入	2,236,866千円
第1項 企業債	1,354,100千円
第2項 国庫補助金	862,900千円
第3項 他会計補助金	14,670千円
第4項 分担金及び負担金	5,196千円
支 出	
第1款 資本的支出	4,668,665千円
第1項 建設改良費	2,436,050千円
第2項 企業債償還金	2,226,615千円

第3項 国庫補助金返還金

6,000千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	古川終末処理場ボイラ設備更新	千円 140,000	令和4	千円 84,000
				令和5	56,000

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道建設事業費	千円 1,354,100	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合には起債の翌日から据置期間を含め40年以内に元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により繰上償還し、又は本期間中に未償還額の範囲内において借り換えることができる。
計	1,354,100			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費の金額をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 746,071千円

(2) 交際費 100千円

(他会計からの補助金)

第10条 下水道事業の建設事業費及び汚水処理費等支払のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、14,670千円及び32,470千円である。

令和4年2月25日提出

鉏路市長 蝦 名 大 也

令和4年度釧路市下水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	下水道事業収		7,420,718	
	1	営業収益	5,281,651	
		1 下水道使用料	3,708,742	下水道使用料 3,708,742
		2 他会計負担金	1,421,570	一般会計負担金 1,421,570
				雨水処理負担金 1,075,799
				分流式下水道等負担金 183,277
				水質指導負担金 6,224
				その他負担金 156,270
		3 貸付金元金収入	777	水洗便所改造促進預託金 777
		4 その他営業収益	150,562	釧路町管理費負担金 77,574
				し尿等受入負担金 63,336
				消化ガス発電売電収益 9,652
	2	営業外収益	2,139,067	
		1 受取利息	2	2 預金利息 1
				預託金利息 1
		2 他会計補助金	32,470	一般会計補助金 32,470
		3 道補助金	529	阿寒湖畔地域環境保全下水道事業補助金 529
		4 負担金	56,474	釧路町負担金 23,769
				し尿等受入負担金 32,705
		5 長期前受金戻入	1,701,200	受贈財産評価額 241,237
				国庫補助金 1,142,244
				道補助金 8,653

款	項	目	予 定 額	備 考
				一般会計補助金 191,404
				工事負担金 86,201
				その他資本剰余金 31,461
		6 資本費繰入収	344,405	道補助金 1,591
				一般会計負担金 342,814
		7 雑収益	3,987	不用品売却収益 2,937
				事業用地貸付収益 463
				雑収益 587

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	下水道事業費		6,752,617	
	1 営業費用		6,049,257	
	1 管 渠 費		664,126	修 繕 費 435,813 材 料 費 88,993 委 託 料 127,506 その他維持管理費 11,814
	2 ポンプ場費		229,301	ポンプ場 10か所 修 繕 費 48,312 委 託 料 180,528 その他維持管理費 461
	3 処 理 場 費		1,203,476	処理場 6か所 修 繕 費 60,990 材 料 費 99 委 託 料 1,136,274 その他維持管理費 6,113
	4 水質指導費		817	委 託 料 484 その他水質指導費 333
	5 排水設備促進費		4,470	委 託 料 3,627 その他排水設備促進費 843
	6 貸付助成事業費		1,004	水洗便所改造促進貸付金 777 水洗便所改造促進利子補給 107 水洗便所改造工事補助金 120
	7 業 務 費		228,656	委 託 料 2,486 負担金補助及び交付金 225,736 その他業務費 434

款	項	目	予 定 額	備 考
		8 総 係 費	278,848	給 料 33人 121,470 手 当 52,538 賞与引当金繰入額 14,198 退職給付費 5,959 法定福利費 37,080 法定福利費引当金繰入額 2,596 交 際 費 100 委 託 料 2,400 貸倒引当金繰入額 1,907 その他一般管理費 40,600
		9 減価償却費	3,391,726	建 物 153,952 構 築 物 2,533,523 機械及び装置 701,051 車両運搬具 1,718 工具、器具及び備品 1,482
		10 資産減耗費	46,833	固定資産除却費 46,833
	2 営業外費用		368,769	
		1 支 払 利 息	286,568	企業債利息 286,239 一時借入金利息 329
		2 消費税及び地方消費税	80,201	消費税及び地方消費税 80,201
		3 雑 支 出	2,000	過年度損益修正損 2,000
	3 特別損失		334,591	
		1 そ の 他 特別損失	334,591	退職給付費 334,591

資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	資本的収入		2,236,866	
	1	企業債	1,354,100	
		1 企業債	1,354,100	建設企業債 1,354,100 公共下水道補助事業 703,100 公共下水道単独事業 566,200 特定環境保全公共下水道補助事業 70,500 特定環境保全公共下水道単独事業 14,300
	2	国庫補助金	862,900	
		1 国庫補助金	862,900	公共下水道事業 786,400 処 理 場 364,400 管 渠 422,000 特定環境保全公共下水道事業 76,500 処 理 場 76,500
	3	他会計補助金	14,670	
		1 他会計補助金	14,670	一般会計補助金 14,670
	4	分担金及び負担金	5,196	
		1 受益者分担金	30	受益者分担金 30
		2 受益者負担金	5,166	受益者負担金 5,166

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考														
1	資本的支出		4,668,665															
	1	建設改良費	2,436,050															
		1 営業設備費	6,605	業務用車両更新等 6,605														
		2 整備費	2,251,400	公共下水道整備事業費 2,094,300 補助事業費 1,552,000														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>工 事 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古 川 終 末 処 理 場</td> <td>2系水処理設備更新(機械) ボイラ設備更新(機械・電気) (2か年継続事業の初年度分) 管廊継手部耐震補強(土木) 沈砂池設備更新実施設計 耐水化計画策定 機器価格調査</td> </tr> <tr> <td>白 樺 終 末 処 理 場</td> <td>反応槽継手部耐震補強(土木) 初沈汚泥ポンプ設備更新実施設計</td> </tr> <tr> <td>大 楽 毛 終 末 処 理 場</td> <td>沈砂池設備更新(機械) 沈砂池動力設備更新(電気) 水処理設備更新実施設計 自家発電設備更新実施設計</td> </tr> <tr> <td>浜 町 ポン プ 場</td> <td>遠方監視装置更新(電気) 低圧動力設備更新(電気)</td> </tr> <tr> <td>大 川 ポン プ 場</td> <td>受変電設備更新(電気)</td> </tr> <tr> <td>管 渠 古 川 処 理 区</td> <td>枝線管渠 合流管延長 139 m 幹線管渠 雨水管延長 21 m</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	工 事 内 容	古 川 終 末 処 理 場	2系水処理設備更新(機械) ボイラ設備更新(機械・電気) (2か年継続事業の初年度分) 管廊継手部耐震補強(土木) 沈砂池設備更新実施設計 耐水化計画策定 機器価格調査	白 樺 終 末 処 理 場	反応槽継手部耐震補強(土木) 初沈汚泥ポンプ設備更新実施設計	大 楽 毛 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新(機械) 沈砂池動力設備更新(電気) 水処理設備更新実施設計 自家発電設備更新実施設計	浜 町 ポン プ 場	遠方監視装置更新(電気) 低圧動力設備更新(電気)	大 川 ポン プ 場	受変電設備更新(電気)	管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 139 m 幹線管渠 雨水管延長 21 m
区 分	工 事 内 容																	
古 川 終 末 処 理 場	2系水処理設備更新(機械) ボイラ設備更新(機械・電気) (2か年継続事業の初年度分) 管廊継手部耐震補強(土木) 沈砂池設備更新実施設計 耐水化計画策定 機器価格調査																	
白 樺 終 末 処 理 場	反応槽継手部耐震補強(土木) 初沈汚泥ポンプ設備更新実施設計																	
大 楽 毛 終 末 処 理 場	沈砂池設備更新(機械) 沈砂池動力設備更新(電気) 水処理設備更新実施設計 自家発電設備更新実施設計																	
浜 町 ポン プ 場	遠方監視装置更新(電気) 低圧動力設備更新(電気)																	
大 川 ポン プ 場	受変電設備更新(電気)																	
管 渠 古 川 処 理 区	枝線管渠 合流管延長 139 m 幹線管渠 雨水管延長 21 m																	

款	項	目	予 定 額	備 考
		大楽毛処理区		幹線管渠 雨水管延長 3 m
		計		延長 163 m
		調査・測量・設計委託		老朽管調査、地質調査、 測量、実施設計等
		単独事業費	542,300	
		区 分		工 事 内 容
		古 川 終末処理場		管理棟屋上防水(建築) 水処理電気室防水扉 設置(建築) 電灯設備更新(電気)
		大 楽 毛 終末処理場		沈砂池設備更新(機械) 沈砂池動力設備更新 (電気)
		管 渠 古川処理区		枝線管渠 合流管延長 770 m
		白樺処理区		枝線管渠 污水管延長 96 m
		大楽毛処理区		枝線管渠 雨水管延長 178 m
		計		延長 1,044 m
		汚水柵新設		104箇所
		給水管切廻し		73箇所
		支障物件 移設補償		電気、電話、ガス
		調査・測量・設計委託		老朽管調査、地質調査、 地下埋設物調査、測量、 実施設計等
		特定環境保全公共下水道整備 事業費	157,100	
		補助事業費	147,000	
		区 分		工 事 内 容
		阿 寒 湖 畔 終末処理場		温水ボイラ設備更新 (機械)

款	項	目	予 定 額	備 考
				曝気装置更新(機械) 管廊継手部耐震補強 実施設計
		阿 寒 湖 畔 終末処理場		汚泥濃縮槽搔寄機更新 実施設計
		音 別 浄化センター		建築設備他更新実施 設計
		単独事業費	10,100	
		区 分		工 事 内 容
		阿 寒 湖 畔 終末処理場		燃料タンク増設
		汚水柵新設		12箇所
		調査・測量・設計委託		実施設計
		3 受益者負担金 等業務費	406	業 務 費 406
		4 職 員 費	177,639	給 料 23人 87,373 手 当 60,003 法定福利費 30,263
		2 企業償還金	2,226,615	
		1 企業償還金	2,226,615	企業償還金 2,226,615
		3 国庫補助金 返 還 金	6,000	
		1 国庫補助金 返 還 金	6,000	国庫補助金返還金 6,000

令和4年度釧路市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	543,475	
減価償却費	3,391,726	
固定資産除却費	46,833	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	320,780	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 136	
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 230	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 10,081	
長期前受金戻入額	△ 1,701,200	
資本費繰入収益	△ 344,405	
受取利息	△ 2	
支払利息	286,568	
未収金の増減額(△は増加)	14,192	
未払金の増減額(△は減少)	57,000	
小計	2,604,520	
利息の受取額	2	
利息の支払額	△ 286,568	
業務活動によるキャッシュ・フロー		2,317,954
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 2,252,255	
国庫補助金等による収入	790,769	
国庫補助金の返還による支出	△ 6,000	
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	356,151	
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,111,335
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入	1,000,000	
一時借入金の返済による支出	△ 1,000,000	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,354,100	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,226,615	
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 872,515
4 資金増加額		334,104
5 資金期首残高		544,461
6 資金期末残高		878,565

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	-	(2) 54	-	208,843	467,289	676,132	69,939	746,071
前 年 度	-	(2) 52	-	201,350	126,097	327,447	70,926	398,373
比 較	-	(0) 2	-	7,493	341,192	348,685	△ 987	347,698

※()は短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	5,899	3,993	7,030	4,283	43,464	33,640	4,668	6,377
	前 年 度	5,350	3,470	6,695	4,319	43,634	35,836	4,243	5,230
	比 較	549	523	335	△ 36	△ 170	△ 2,196	425	1,147
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	-	1,065	16,320	-	-	-	340,550	467,289
	前 年 度	-	1,161	16,159	-	-	-	-	126,097
	比 較	-	△ 96	161	-	-	-	340,550	341,192

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	-	(-) 54	-	203,313	465,686	668,999	68,680	737,679
前 年 度	-	(-) 52	-	195,850	124,204	320,054	69,698	389,752
比 較	-	(-) 2	-	7,463	341,482	348,945	△ 1,018	347,927

※()は短時間勤務職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	5,899	3,993	7,030	4,283	42,419	33,640	4,470	6,377
	前 年 度	5,350	3,470	6,695	4,319	42,299	35,836	4,045	5,230
	比 較	549	523	335	△ 36	120	△ 2,196	425	1,147
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	-	1,065	15,960	-	-	-	340,550	465,686
	前 年 度	-	1,161	15,799	-	-	-	-	124,204
	比 較	-	△ 96	161	-	-	-	340,550	341,482

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	-	(2) 0	-	5,530	1,603	7,133	1,259	8,392
前 年 度	-	(2) 0	-	5,500	1,893	7,393	1,228	8,621
比 較	-	(0) 0	-	30	△ 290	△ 260	31	△ 229

※()はパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	-	-	-	-	1,045	-	198	-
	前 年 度	-	-	-	-	1,335	-	198	-
	比 較	-	-	-	-	△ 290	-	0	-
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	-	-	360	-	-	-	-	1,603
	前 年 度	-	-	360	-	-	-	-	1,893
	比 較	-	-	0	-	-	-	-	△ 290

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

2 報酬及び給料並びに職員手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明 (千円)	備考
報酬及び給料	7,493	1 給料表の改定に伴う増減分	-	
		2 昇給に伴う増加分	503	平均昇給率 1.2 %
		3 その他の増減分	6,990	定新陳代謝等 7,500 △ 510
職員手当等	341,192	1 制度改正に伴う増減分	-	
		2 その他の増減分	341,192	定新陳代謝等 4,450 退職給付費 2,151 334,591

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分	平均給料月額 (円)	平均給与月額 (円)	平均年齢 (歳)
令和4年1月1日現在	292,127	346,975	45歳1月
	302,355	361,565	42歳10月
	361,565		

(2) 初任給

区分	企業職	
高校卒 (円)	150,600	
大学卒 (円)	182,200	
国の制度	高校卒 (円)	150,600
	大学卒 (円)	182,200

(3) 級別職員数

区分	企業職		備考
	級	職員数 (人) 構成比 (%)	
令和4年1月1日現在	1 級	(-) 7.8	
	2 級	(-) 15.7	
	3 級	(-) 41.2	
	4 級	(-) 17.7	
	5 級	(-) 13.7	
	6 級	(-) 3.9	
	7 級	(-) -	
	計	(-) 100.0	
令和3年1月1日現在	1 級	(-) 9.8	
	2 級	(-) 13.7	
	3 級	(-) 33.3	
	4 級	(-) 21.6	
	5 級	(-) 17.7	
	6 級	(-) 3.9	
	7 級	(-) -	
	計	(-) 100.0	

(級別の基準となる職務)

区分	企業職
1 級	主事、技師
2 級	主事、技師
3 級	主査、主任
4 級	専門員、主査
5 級	課長補佐
6 級	課長
7 級	-

※()は短時間勤務職員について外数で記載している。

(4) 昇給

区 分		企 業 職	備 考	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	54		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	36		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸 ・ 2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸 ・ 4 号 俸 (人)		36
		5 号 俸 ・ 6 号 俸 (人)		—
		7 号 俸 ・ 8 号 俸 (人)		—
比 率 (B) / (A) (%)	66.7			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	51		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	40		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸 ・ 2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸 ・ 4 号 俸 (人)		40
		5 号 俸 ・ 6 号 俸 (人)		—
		7 号 俸 ・ 8 号 俸 (人)		—
比 率 (B) / (A) (%)	78.4			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階 、 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.35) 4.45	有	
前 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.35) 4.45	有	
国 の 制 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.35) 4.45	有	

※()は再任用職員の標準的な支給率について記載している。

(6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区 分	2 0 年 勤 続 の 者 (月分)	2 5 年 勤 続 の 者 (月分)	3 5 年 勤 続 の 者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
条 例 支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	
国 の 制 度 (支 給 率 等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 (2 % ~ 4 5 % 加 算)	

(7) 特殊勤務手当

区 分	企 業 職	備 考
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	0.5	
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) (令 和 4 年 1 月 1 日 現 在)	82.4	
支 給 対 象 職 員 1 人 当 たり 平 均 支 給 月 額 (円)	2,113	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	釧路市企業職員の特殊勤務手当の支給に関する規程 別表に掲げる手当	

(8) その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	異	借家に係る支給要件・支給額
通 勤 手 当	異	

継 続 費 に 関 す る 調 書

款	項	事業名	全 体 計 画				前年度末支 前年度末義 務発生額	前年度末支 前年度末義 務発生額 (見込)	当該年度支 当該年度支 生額	当該年度支 当該年度支 生額	翌年度の支 翌年度の支 生額	以降の支 以降の支 生額	継続費に 対する率	
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳									
					企業債	国庫補助金								他会計補助金、 受益者負担金及 び内部留保資金
1	1	古川終末処理場 ボイラ設備更新	令4	千円 84,000	千円 37,800	千円 46,200	千円 0	千円 -	千円 -	千円 84,000	千円 84,000	千円 -	% 60.0	
			令5	56,000	25,200	30,800	0	-	-	-	-	56,000	40.0	
			計	140,000	63,000	77,000	0	-	-	84,000	84,000	56,000	100.0	

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

事 項	限 度 額	負 担 額	前 年 度 末 まで の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		当 該 年 度 支 払 義 務 発 生 予 定 額	左 の 財 源 内 訳				翌 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
			期 間	金 額	金 額	下 水 道 事 業 収 益	企 業 債	国 庫 補 助 金	他 会 計 補 助 金、 受 益 者 負 担 金 及 び 内 部 留 保 資 金	期 間	金 額	下 水 道 事 業 収 益	企 業 債	国 庫 補 助 金	他 会 計 補 助 金、 受 益 者 負 担 金 及 び 内 部 留 保 資 金
	千 円	千 円		千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円		千 円	千 円	千 円	千 円	千 円
水洗便所改造 資金損失補償			昭49 ～ 令3	19,571	0	0	0	0	0	令5以降					0
下水終末処理場 等維持管理 業務委託費	5,880,000	5,611,650	令3	1,122,330	1,122,330	1,122,330	0	0	0	令5 ～ 令7	3,366,990	3,366,990	0	0	0
下水終末処理場 維持補修費	12,760	12,760	—	—	12,760	12,760	0	0	0	—	—	—	—	—	—
下水道築造 事業費	98,000	98,000	—	—	98,000	0	98,000	0	0	—	—	—	—	—	—
合 計	6,010,331	5,741,981	—	1,141,901	1,233,090	1,135,090	98,000	0	0	—	3,366,990	3,366,990	0	0	0

(注) 損失補償については集計から除いた。ただし、支出行為(予定額を含む。)のあるものは、その額をもって集計に含めた。

令和4年度釧路市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

固 定 資 産			
有形固定資産	185,363,849		
減価償却累計額	△ 104,862,802	<u>80,501,047</u>	
有形固定資産合計			80,501,047
投資その他の資産			
出 資 金		<u>8,609</u>	
投資その他の資産合計			<u>8,609</u>
固定資産合計			80,509,656

流 動 資 産			
現金預金		878,565	
未 収 金	616,760		
貸倒引当金	△ 65,861	<u>550,899</u>	
流動資産合計			1,429,464
資産合計			81,939,120

負 債 の 部

固 定 負 債			
企業債			
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>22,423,879</u>		
企業債合計		22,423,879	
引 当 金			
退職給付引当金	<u>320,780</u>		
引当金合計		<u>320,780</u>	
固定負債合計			22,744,659

流 動 負 債			
企業債			
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>2,309,942</u>		
企業債合計		2,309,942	
未 払 金		539,353	
引 当 金			
賞与引当金	26,079		
法定福利費引当金	<u>4,772</u>		
引当金合計		<u>30,851</u>	
預り金		1,482	
流動負債合計			2,881,628

繰 延 収 益		
長期前受金	95,082,062	
収益化累計額	△ 57,649,868	<u>37,432,194</u>
繰延収益合計		37,432,194
負債合計		63,058,481

資 本 の 部

資 本 金		82,505
-------	--	---------------

剰 余 金		
資本剰余金		
受贈財産評価額	142,641	
国庫補助金	699,532	
道補助金	1,506	
一般会計負担金	2,573,905	
一般会計補助金	104,300	
工事負担金	2,380	
その他資本剰余金	<u>26,777</u>	
資本剰余金合計		3,551,041
利益剰余金		
減価積立金	10,632,924	
建設改良積立金	2,000,000	
当年度未処分利益剰余金	<u>2,614,169</u>	
利益剰余金合計		<u>15,247,093</u>
剰余金合計		18,798,134
資本合計		18,880,639
負債資本合計		81,939,120

令和3年度釧路市下水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位 千円)

営業収益			
下水道使用料	3,444,481		
他会計負担金	1,187,414		
貸付金元金収入	856		
その他営業収益	<u>126,079</u>	4,758,830	
営業費用			
管渠費	485,047		
ポンプ場費	214,938		
処理場費	1,088,434		
水質指導費	713		
排水設備促進費	3,750		
貸付助成事業費	1,094		
業務費	217,227		
総係費	285,853		
減価償却費	3,372,362		
資産減耗費	<u>54,025</u>	<u>5,723,443</u>	
営業損失			964,613
営業外収益			
受取利息	2		
他会計補助金	247,234		
道補助金	496		
負担金	63,934		
長期前受金戻入	1,710,495		
資本費繰入収益	368,776		
雑収益	<u>3,154</u>	2,394,091	
営業外費用			
支払利息	339,594		
雑支出	<u>71,350</u>	<u>410,944</u>	1,983,147
経常利益			1,018,534
当年度純利益			1,018,534
その他未処分利益剰余金変動額			481,280
当年度未処分利益剰余金			<u>1,499,814</u>

令和3年度釧路市下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

固 定 資 産				
有 形 固 定 資 産	184,017,944			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 102,310,593</u>	<u>81,707,351</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			81,707,351	
投 資 そ の 他 の 資 産				
出 資 金		<u>8,609</u>		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>8,609</u>	
固 定 資 産 合 計				81,715,960
流 動 資 産				
現 金 預 金			544,461	
未 収 金		630,936		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 75,942</u>	<u>554,994</u>	
流 動 資 産 合 計				1,099,455
資 産 合 計				82,815,415

負 債 の 部

固 定 負 債				
企 業 債				
建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>23,379,721</u>		
企 業 債 合 計			<u>23,379,721</u>	
固 定 負 債 合 計				23,379,721
流 動 負 債				
企 業 債				
建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,226,615</u>		
企 業 債 合 計			2,226,615	
未 払 金			502,353	
引 当 金				
賞 与 引 当 金		26,215		
法定福利費引当金		<u>5,002</u>		
引 当 金 合 計			<u>31,217</u>	
預 り 金			1,482	
流 動 負 債 合 計				2,761,667

繰 延 収 益				
長 期 前 受 金			94,890,124	
収 益 化 累 計 額			<u>△ 56,553,261</u>	
繰 延 収 益 合 計				38,336,863
負 債 合 計				64,478,251

資 本 の 部

資 本 金				82,505
剰 余 金				
資 本 剰 余 金				
受 贈 財 産 評 価 額		142,641		
国 庫 補 助 金		699,532		
道 補 助 金		1,506		
一 般 会 計 負 担 金		2,573,905		
一 般 会 計 補 助 金		104,300		
工 事 負 担 金		2,380		
そ の 他 資 本 剰 余 金		<u>26,777</u>		
資 本 剰 余 金 合 計			3,551,041	
利 益 剰 余 金				
減 債 積 立 金		11,203,804		
建 設 改 良 積 立 金		2,000,000		
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>1,499,814</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>14,703,618</u>	
剰 余 金 合 計				18,254,659
資 本 合 計				18,337,164
負 債 資 本 合 計				82,815,415

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 6～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 6～20年

車両運搬具 3～5年

工具、器具及び備品 3～15年

2 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は8,155,054千円である。

III セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

鉏路市下水道事業会計は、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業を運営していることから、この2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	都市計画事業として執行するもの。主として市街地における下水を排除し、又は処理するために市が管理する下水道。古川・白樺・大楽毛処理区
特定環境保全公共下水道事業	都市計画区域以外の区域において執行するもの。市街化区域以外の人口集中地域で水環境の保全が必要な地域において整備を行った下水道。阿寒・阿寒湖畔・音別処理区

2 報告セグメントごとの営業収益等

前年度(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位 千円)

	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	合計
営業収益	4,414,497	344,333	4,758,830
営業費用	4,986,909	736,534	5,723,443
営業損益	△ 572,412	△ 392,201	△ 964,613
経常損益	936,763	81,771	1,018,534
セグメント資産	72,940,688	9,874,727	82,815,415
セグメント負債	56,297,576	8,180,675	64,478,251
その他の項目			
他会計繰入金	1,361,193	457,464	1,818,657
減価償却費	2,945,401	426,961	3,372,362
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	△ 5,632	△ 49,119	△ 54,751

当年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位 千円)

	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	合計
セグメント資産	72,414,815	9,524,305	81,939,120
セグメント負債	55,196,873	7,861,608	63,058,481
その他の項目			
他会計繰入金	1,484,700	326,824	1,811,524
減価償却費	2,972,954	418,772	3,391,726
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	△ 947,127	△ 259,177	△ 1,206,304

IV リース契約により使用する固定資産

1 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

未経過リース料相当額

1年内 4,061千円

1年超 8,913千円

計 12,974千円

V その他

- 1 貸倒引当金の取り崩し
当事業年度において、不納欠損処分をするため貸倒引当金11,988千円を取り崩す。
- 2 退職給付引当金の取り崩し
当事業年度において、退職手当を支給するため退職給付引当金19,770千円を取り崩す。
- 3 賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し
当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため賞与引当金26,215千円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金5,002千円を取り崩す。